

3月19日

テーマ：羊のように

聖書箇所：ペテロの手紙第一 2章25節

◆今日のみことば

あなたがたは、羊のようにさまよっていましたが、今は、自分のたましいの牧者で
あり監督者である方のもとに帰ったのです。 ペテロの手紙第一 2章25節

◆メッセージ

牧者（羊飼）のいない羊は生きていけません。監督者
がいないとすぐ迷子になり、食べ物にも困ります。狼など
の野獣の餌食にされてしまいます。「あなたがたは羊のよ
うにさ迷っていた」と書いてあります。神さまから離れてい
る人は、迷子の羊のようです。先のことが見えず、不安で
す。悪魔がねらっています。罪の滅びが待っています。



でもそんな私たちを救うためにイエスさまは「十字架の上で、私たちの罪をその身に負
われました。それは、私たちが罪を離れ義のために生きるためです。キリストの打ち傷の
ゆえに、あなたがたは、いやされたのです。」(24節)。ここに書いてある「義のために生
きる」とは、イエスさまの十字架の模範にならって生きることです。イエスさまは「の
のしられても、ののしり返さず、苦しめられても、おどすことをせず、正しくさばかれる方
にお任せになりました。」(23節)。この「正しくさばかれる方」とは天の神さまです。2
0節21節には「善を行っていて苦しみを受け、それを耐え忍ぶとしたら、それは神に喜
ばれることです。あなたがたが召されたのは、実にそのためです。」と書いてあります。私



たちはたましいの牧者であり監督者であるイエスさま
のもとに帰ったのですから、もう迷子の羊ではありません
。安心です。イエスさまが悪いものから守ってください
ます。イエスさまについていき、イエスさまのように歩む
ことができるのです。イエスさまのようになれるなんて、
嬉しいですね。

◆お祈り

「私たちの牧者であるイエスさま。罪と死に向かってさまよう羊のような私たちを、正しい
道に歩むようにしてくださり、感謝します。」 (支援教師 渡辺真理)